

あふの環アクション NEWS



テーマ：環境教育

環境教育とは、持続可能な社会の構築を目指して、家庭、学校、職場、地域その他のあらゆる場において、環境と社会、経済及び文化とのつながりその他環境保全についての理解を深めるために行われる環境の保全に関する教育及び学習です。

今回は、あふの環2030プロジェクトメンバーの環境教育の取組を紹介します！

取組 1

株式会社森の環

問いから始まる環境教育 ～農業と地方の可能性は無限大～

都内の高校地域ブランドゼミへの出前授業に加え、中高校生をはじめ、婦人会や農業関係者など幅広い方々を対象に工場視察を受け入れ、環境教育を実践しています。「農業は環境に優しい産業ですか。」「シイタケの旬はいつですか。」「と問いを投げかけ、施設園芸が抱える環境や資源循環の課題を現場で考える機会を提供しています。答えを教えるのではなく、ともに考え、行動につなげる環境教育を目指しています。



関連情報▼



消費者へのメッセージ

未来の農業を、一緒に考えませんか。

取組 2

昭和産業株式会社

船橋工場おやこ見学会

昭和産業は2026年7月、船橋市と共催で「船橋工場おやこ見学会」を開催しました。2日間で計18組（各日9組19名）が参加し、プレミックス工場の見学やSDGsクイズ、ホットケーキの調理実習を通じて食と穀物について学びました。本イベントは地域貢献と「穀育」活動の一環で、参加した子供たちからは喜びの声が寄せられました。当社は今後も地域との連携を深め、食の魅力とサステナブルな社会の実現に貢献する取り組みを継続します。



関連情報▼



消費者へのメッセージ

親子で楽しく学ぶ穀育！
昭和産業は食の未来を育てます



取組 3

三菱食品株式会社

食を支える物流現場で学ぶ 資源循環とサステナビリティ

食品流通を支える卸売業と物流センターの社会的役割への理解を深めることを目的に、大学生を対象としたセンター見学を実施しました。講義と庫内見学を通じて、食の安定供給を支える物流の仕組み、食品ロス削減に向けた取り組み、段ボールや折りたたみコンテナの再利用などの資源循環を紹介。学生からは環境配慮に加え、省力化による働きやすい職場づくりにも気づきがあったとの声が寄せられ、産学連携につながる機会となりました。



関連情報▶



消費者へのメッセージ

三菱食品は食を通じて持続可能な社会の実現に貢献しています。

取組 4

コープデリ生活協同組合連合会

アッチアチ大魔王を倒せ！ エコ活の冒険

コープデリグループでは、夏休みに子どもから大人まで楽しめる環境教育企画「アッチアチ大魔王を倒せ！エコ活の冒険」を実施。特設サイトで地球温暖化について学び、「CO₂削減・発見マップ」で家庭などでのCO₂削減方法を考えます。見つけたエコアイデアをヒントに、オリジナルキャラクターやエコ行動を後押しする必殺技を考えてイラストを作成。楽しみながら省エネ行動の実践につなげます。



関連情報▶



消費者へのメッセージ

楽しくCO₂の削減について考え、実践しましょう。

Pick up!

「こども霞が関見学デー」で親子にサステナビリティをPR！環境を自分事化！

令和8年7月29日・30日に農林水産省で開催された「こども霞が関見学デー」では、メンバーの「AGBIOTECH」「オレンジページ」の皆様に出展協力いただきました。食や農林水産業のサステナビリティについて学べるワークショップや展示を実施。こども達も熱心に取り組んでいました！



AGBIOTECHの取組▲



オレンジページの取組▲

次回テーマは・・・

「アップサイクル・フードロス」

あふの環2030プロジェクトとは？

あふの環2030プロジェクトとは、2030年のSDGs達成を目指し、今だけでなく次の世代も豊かに暮らせる未来を創るべく立ち上げられたプロジェクトで、官民連携プラットフォームとして活動中。

詳しくはこちら

プロジェクトの詳細やメンバーの取組はこちらからご覧ください

